

新任式・始業式と入学式 4月8日（木）

新転任された11名の先生をお迎えする新任式を行いました。代表して国語科の中本裕太先生から「耐久生のあいさつや笑顔が非常に印象的だった」とご挨拶を頂き、生徒代表の鶴岡亜美さんが歓迎の言葉として「私たちは耐久高校の歴史と伝統に恥じないように、人との接し方や挨拶など、当たり前のことを当たり前にできる人であるよう心がけて、勉学に励んでいます」と本校生徒の様子について話しました。その後、新2・3年生の始業式が行われました。

午後からの入学式では、大西弘之校長が、まず、コロナ禍の中、新入生を迎える式典を無事に行えたことへの感謝と喜びを述べた。続いて本校は濱口梧陵翁らが幕末の混乱期を乗り越える人材育成を目指して開いた稽古場「耐久社」に由来する歴史と伝統に溢れる学校であり、この名前には学舎がいつまでも永く続き「自学自労」の精神に満ち溢れた人材が育ちますようにという梧陵翁らの熱い想いが込められていると、本校で学び始める新1年生に語りかけました。

